LINEマーケティング
完全マニュアル

ゼロから始める国内最大のプラットフォームの
ビジネス活用方法をマスターする

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

著作権について

■著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。本冊子の著作権は、発行者にあります。
本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■使用許諾契約書

本契約は、本冊子を入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。
本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第１条　本契約の目的：
乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第２条　禁止事項：
本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。
甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により
一般公開することを禁じます。特に当ファイルを 第三者に渡すことは厳しく禁じます。
甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第３条　損害賠償：
甲が本契約の第２条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

第４条　契約の解除：
甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第５条　責任の範囲：
本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

目次

1.今、ビジネスにLINEマーケティングを取り入れるべき理由

2.LINEをビジネスに活用するためのポイントとは？

3.LINE公式アカウントを開設・設定しよう

4.見込み客を囲い込む１番のタイミング

5.最速でファンをつくる配信方法

6.反応をあげるリッチコンテンツの使い方

7.新規集客に有効なタイムライン投稿

8.ビジネスにLINEを組み込んだ自動集客の仕組み

9.おわりに

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

1.今、ビジネスにLINEマーケティングを取り入れるべき理由

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

現在、日本のスマホ保有状況は国民の約７割
その90%以上がLINEアプリをインストールしています。

引用：LINE for Business

国内でビジネスをするなら使わない手はないプラットフォーム

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

今、LINE公式アカウントを使うメリット

・気軽に登録してもらいやすい
・到達率、開封率がほぼ100%
・速効性がある
・信頼構築（ファンづくり）がしやすい
・日本では使っている人が1番多い
・他のメディアと連携しやすい
・リンクやセールスなどの制限がない

LINE公式アカウントはさまざまなビジネスで応用のきく使い方が可能

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

2.LINEをビジネスに活用するためのポイントとは？

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

時代は「コンテンツ消費」から「ストーリー消費」に
移り変わったと言われています。

どういうことかというと、
「良い商品・サービスを提供していればお客様が集まっていた時代」から
「どんな人が」「どんな思いで」「その商品がつくられたストーリー」
「誰が紹介してるか？」ということが購買意思の決定に
大きく影響するようになったということです。

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

この時代を生き抜くたえには、どれだけ多くの人から
「信用」と「信頼」を得られるかになります。

そう言った意味でもLINEを使って、情報を提供したり、
お客さまになりそうな人と接触する機会を持つことが
信頼構築をするための条件ということです。

つまり、LINEをビジネス活用するためのポイントは、
まずは身近なLINEで接点を作り、そこから接触頻度を上げて
購入のステップへと導いてあげることになります。

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

3.LINE公式アカウントを開設・設定しよう

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

LINE公式アカウントの開設ステップ

①「LINE公式アカウント」を検索
②「今すぐ無料アカウントを開設する」
③「未承認アカウントを開設する」
　「名前」「画像」は後で変更可
　「主業種」「副業種」は変更不可
※アカウントは100個まで作成可能

④応答モード「チャット」
　あいさつメッセージ「on」
⑤友だち追加時あいさつの変更
⑥アカウント設定でプロフィールと
　背景写真を追加
⑦タイムライン設定→いいね/コメント受付オン

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

スタート時のアカウント設定

・ステータスメッセージは検索にヒットするので
　見込み客が興味を持ちそうなキーワードを入れる

・「アカウント認証のリクエスト」は
　大企業、または実店舗でない限りはしない

・設定が完了したらLINE友だち登録用の
　リンクを設置＆シェア

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

4.見込み客を囲い込む1番のタイミング

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

登録時メッセージのポイント

登録後のメッセージが１番読んでもらいやすい

さらに「登録」というアクションをした後なので
つぎのアクションへ結びつけやすい

つまり、登録時に送られてくるメッセージを編集して、
見込み客になり得る人をカテゴライズしていくことが大切

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

登録追加時あいさつメッセージの構成

下記の要素を入れ、長くなり過ぎないように
メッセージを作成する

LINEのメッセージであることを忘れない

・登録のお礼
・簡単な自己紹介
・このLINEはいったい何か？
・このLINEを読むことのメリット
・アンケート
・登録特典

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

5.最速でファンをつくる配信方法

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

LINEのメッセージライティング

「視覚重視のメッセージ」

LINEの場合、いきなりメッセージの内容を
読む人は少ないため、
見やすいメッセージを意識する

＜ポイント＞

①メッセージは長すぎない
②適切な空白を入れる
③改行を入れるときはプレビューを確認
④絵文字を活用する

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

LINEのメッセージライティング

「１メッセージ１ゴール」

人は情報が多すぎると混乱してしまうので
情報を詰め込みすぎないように
伝えたいことを１つに絞ってメッセージを書く

「メッセージは１人に対して書く」

①大勢ではなく１人をイメージ
②二人称で書く
③親密さと仲間意識を感じてもらう

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

６.反応をあげるリッチコンテンツの使い方

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

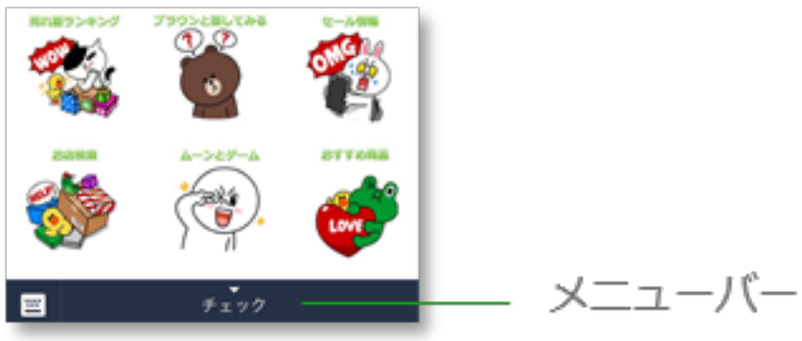
「リッチメニューの設置の仕方①」

「リッチメニュー」を選択後「作成」をクリックし、新新規作成画面に

①管理用のタイトルを設定できます。（ユーザーには表示されません）

②リッチメニューをユーザーの端末に表示する設定ができます。
　ステータスをオンにする場合は、表示期間を設定してください。
※ユーザーに表示できるリッチメニューはひとつだけです。
　期間が重複していると「反映する」の設定はできません

③メニューバーに表示される文言の設定欄です。



④ユーザーがトークルームに入室した際、自動でリッチメニューが表示される設定ができます。

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

「リッチメニューの設置の仕方②」

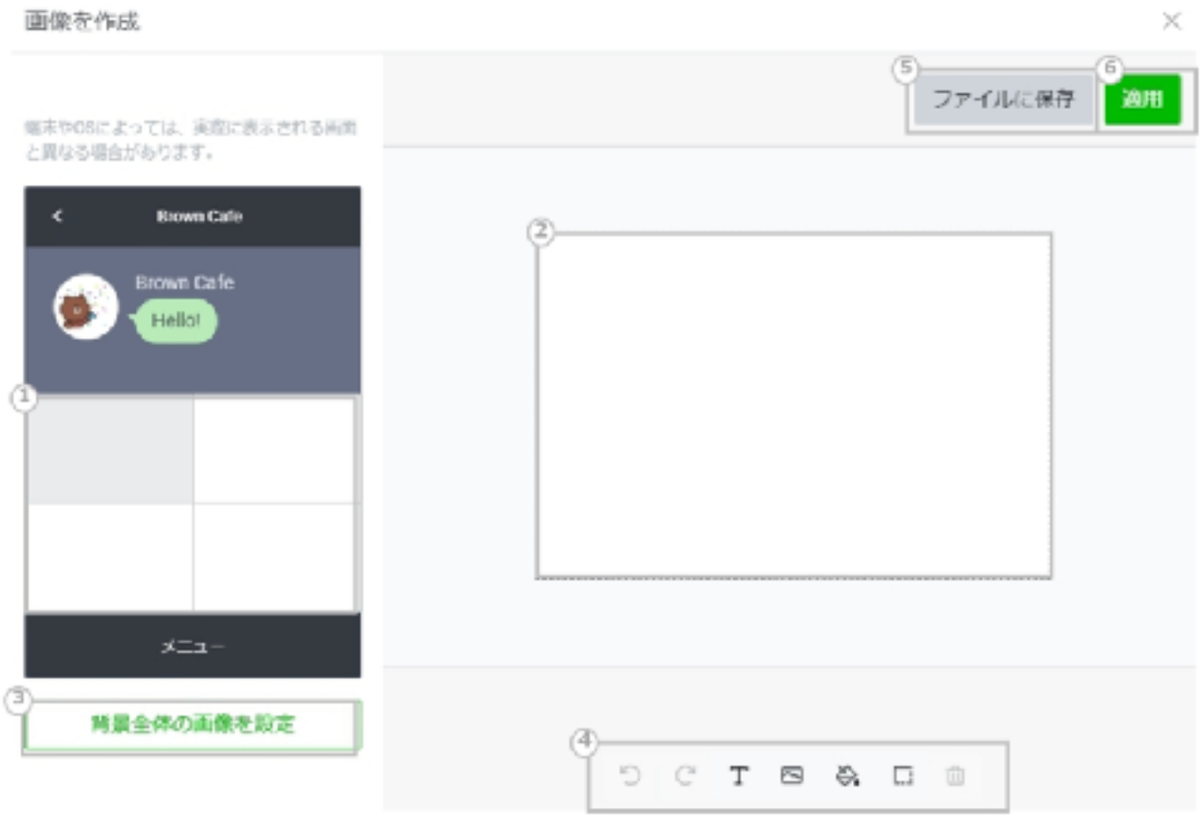
テンプレートを選択するとそれに応じた数のアクションが設定できます。
設定完了後、「保存」をクリックします。

①テンプレートを選択します。テンプレートを選択することで、「リンク領域」
　を分割することができ、分割したエリアに対してそれぞれアクションを設定することができます。
②リッチメニューの画像をアップロードします。
③テンプレートの対応箇所にアクションを設定します。
　※URL・クーポンを選択した場合、アクションラベルの入力も必須です。
　※アクションラベルは最大20文字まで入力可能です。設定の説明や概要を入れてください。
　　OSの音声読み上げ機能に利用されます。
　※すべてを「アクションなし」にすることはできません。
④テンプレートに沿ってリッチメニューの画像を作成します。

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

「リッチメニューの画像の作成」

④をクリックすると管理画面上で画像の作成が可能です



①編集内容のプレビューが表示されます。
　分割エリアを選択すると、編集エリアで編集が可能になります。

②　画像の編集エリアです。
　テンプレートの一つの分割エリアごとに表示されます。

③　リッチメニュー全体の画像をアップロードできます。

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

④編集機能アイコンです。
　左から以下の操作が可能です。
　・操作を一つ戻る
　・操作を一つ進む
　・テキストを追加する
　・画像をアップロードする
　・背景色を追加する
　・枠線を追加する
　・選択中のオブジェクトを削除する

⑤編集した画像をファイルに保存します。

⑥編集した画像が適用されます。
適用後は、画像の再編集およびファイルに保存ができません。
適用前に「ファイルに保存」を選択してください。

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

7.新規集客に有効なLINE VOOM投稿

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

LINE VOOM投稿

「LINE VOOM」への投稿は、
登録していないユーザーにもリーチするので、
情報価値の高い記事を投稿しておくことで
新規の登録者を増やすことが可能

まずはLINE VOOM記事の拡散を生むため、
登録しているユーザーにLINE VOOMの記事を読んでもらう

「いいね」や「シェア」を呼び込む

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

LINE VOOM投稿

「LINE VOOMやURLの活用」

長文になってしまう場合は、興味付けの冒頭部分を書き、
「続きはLINE VOOMに書きました」
「続きに興味のある方はリンクをクリックしてください」
という形で誘導する。

長文のお役立ち情報は一斉送信では送らない

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

8.ビジネスにLINEを組み込んだ自動集客の仕組み

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

自動集客の仕組み

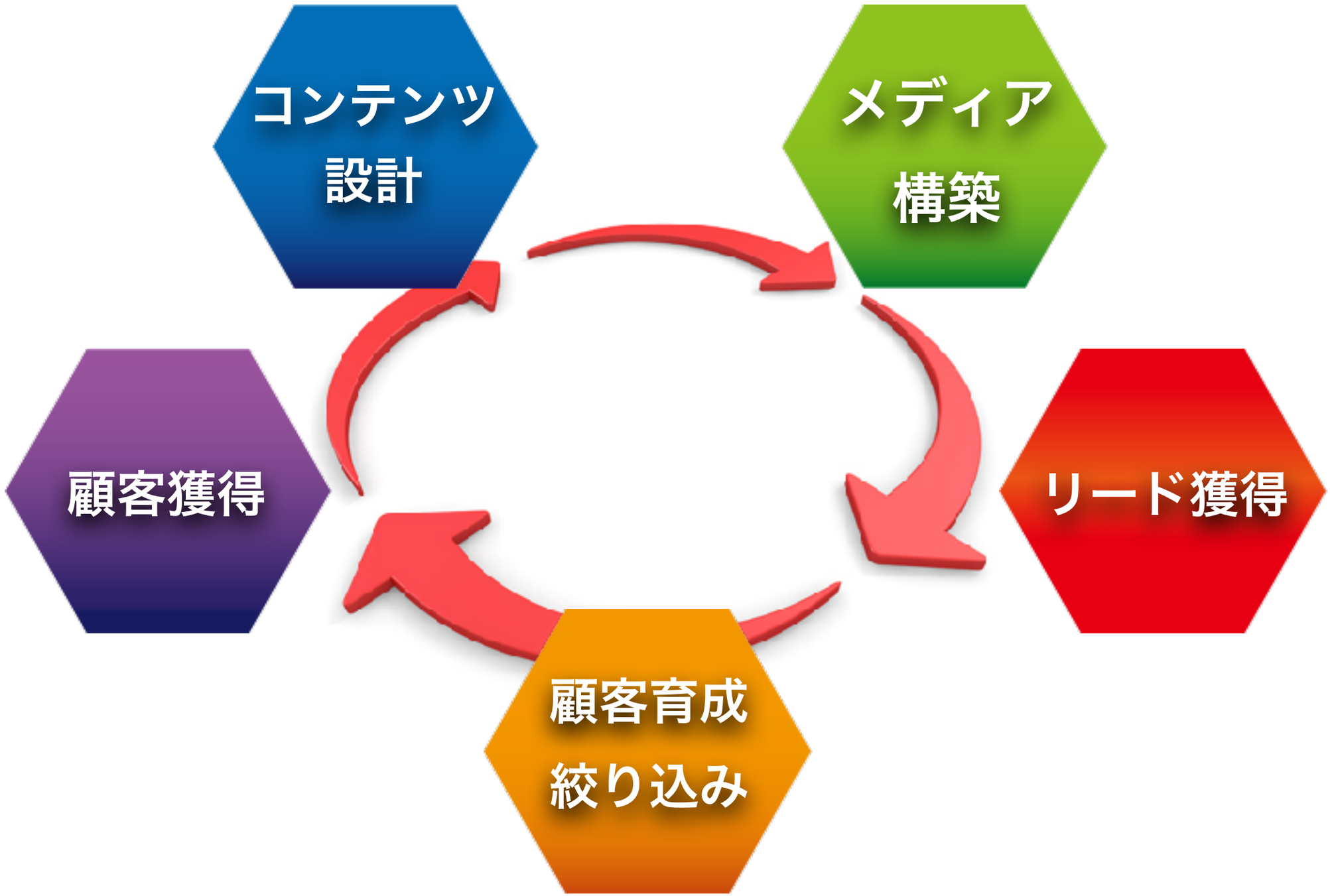
LINE公式アカウントは自動集客のツールの１つ

「新規顧客との出会い」
「見込み客になるまでの信頼構築」
「商品の購入」「リピーター戦略」
「新規の紹介」
といったマーケティングの導線が回遊することで
集客の仕組み化が可能になります

メディアやツール１つ１つの戦術と戦略
両方を手に入れることが重要

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

WEB集客の仕組み化



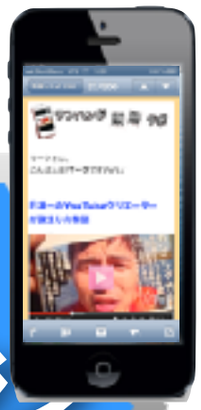
Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

集客の仕組み

LINE
公式アカウント

信頼関係

メールマガジン



お客様との出会い

コンテンツブログ
YouTube
広告
SNS
コラボレーション

フロント商品

セミナー・説明会
お試し商品
無料相談
入門講座

紹介・口コミ動線

会員制サービス
コミュニティ
質問回答グループ

バックエンド商品

高付加価値サービス
フルパッケージ
長期コース
認定講座

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

おわりに

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

この度は、小冊子をダウンロードいただきありがとうございました。

今回お伝えした以上にLINEはまだまだ可能性のあるツールです。

さらに現在は、LINE公式アカウントのビジネス活用方法を確立させている人が少ない状況があります。

もし御社のビジネスの中でLINEの活用を考えているものがあれば、

ご相談いただければ、売上げ構築の全体像を見直した上で、

過去の実績やデータを使い、的確なアドバイスと効果的な提案をさせていただきます。

ぜひお気軽にお問い合わせください。

■お申込み・詳細はコチラ

https://funtre.co.jp/inquiry

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

FunTre株式会社について

コンサルティング事業

教育事業

美容事業

通販事業

弊社、FunTre株式会社は、メイン事業であるWEBマーケティングコンサルティングを
研究するため、保育園経営、店舗経営、通販事業を展開し、自社で結果の出た
マーケティングを提供する『実践研究型WEBコンサルティング』を実践する会社です。

詳しくは弊社ホームページへ→ https://funtre.co.jp/

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved

発行者情報

〒162-0845

東京都新宿区市谷本村町3-27ロリエ市ヶ谷ビル7F

FunTre株式会社

■お問合せ先

URL： https://funtre.co.jp/

E-mail： info@funtre.com

電話： 03-4405-6392

Copyright FunTre株式会社 All Rights Reserved